

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（12月7日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (12月7日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (0.P.+ 850 mm未満)	0.P.+ 3,279 mm (12月7日7時から21 mm上昇)	0.P.+ 2,979 mm (12月7日7時から8 mm上昇)	
	タービン建屋水位	0.P.+ 2,731 mm (12月7日7時から2 mm上昇)	0.P.+ 3,273 mm (12月7日7時から17 mm上昇)	0.P.+ 2,868 mm (12月7日7時から10 mm上昇)	0.P.+ 2,859 mm (12月7日7時から3 mm上昇)
	原子炉建屋水位	0.P.+ 4,405 mm (12月7日7時から7 mm上昇)	0.P.+ 3,532 mm (12月7日7時から17 mm上昇)	0.P.+ 3,044 mm (12月7日7時から11 mm上昇)	0.P.+ 2,867 mm (12月7日7時から3 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	0.P.+ 3,577 mm (初期値からの増加量4,794 mm, 12月7日7時から155 mm下降) 0.P.+ 3,618 mm (初期値からの増加量4,344 mm, 12月7日7時から59 mm上昇) 0.P.+ 4,264 mm (床面からの水位468 mm, 12月7日7時から変化なし)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
				3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (12月7日17時00分~)	
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 12月7日16時46分~ 停止中* 第二セシウム吸着装置(サリー) : 12月7日16時42分~ 運転中* 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項	* 第二セシウム吸着装置(サリー)の信頼性向上を目的として、滞留水処理ラインのバックアップラインのうち、耐圧ホースを使用している範囲のPE管化が完了したことから、12月7日15時42分、同装置を起動し、16時42分、定常流量に到達。それに伴い、同日16時46分、セシウム吸着装置を停止。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。